OAB大分朝日放送

オフィシャルパートナーとしての企業紹介（参加目的等メッセージ、商材、連絡先など）

大分には、２つの国立公園（阿蘇くじゅう・瀬戸内海）があります。この２つの国立公園のすばらしさや、この地を保全、活用している方々を、県内外また海外へＰＲします。放送だけでなく、ＳＮＳ，イベントなどマルチメディア展開で取り組みます。
大分県は、日本一のおんせん県です。地熱発電は2025年で100年の歴史を迎えました。本社の電力を100％地熱由来の発電に切り替えました。地熱をはじめ再生可能エネルギーやＳＤＧｓへの活動を強化していきます。

担当者（問合せ先）：ビジネス戦略局長　橋本英子　連絡先：０９７－５３８－６１２７

パートナー参加に関する基本的な姿勢、考え等

＜関心のある課題、取組＞
・阿蘇くじゅう国立公園の自然環境と人々の営み
・瀬戸内海国立公園（国東エリア）の自然環境から生まれた神仏習合文化
・地熱発電をはじめ、再生可能エネルギー

＜企業等の強み等＞
・本社の電力を100％地熱由来の電力へ切り替え
・４Kをはじめとする先端的設備を活用した撮影
・県域放送に留まらず、2015年からは、タイ、台湾、香港、ベトナム、オーストラリア、ニュージーランド、英国等へ海外展開を実施。
・県がウェールズ政府と友好協定を結び、OABもその協力関係にある。

＜目標、実現したいこと＞
・2つの国立公園に留まらず、日本全国の国立公園の魅力を、これまでの海外展開のノウハウや人脈を活用して、海外により広く深くPRすること。
・再エネの活動を、他のパートナー様と連携して実施し広げていくこと。

具体的な取組内容

＜本年度の取組＞
・大阪・関西万博における大分県ブースの設営
・地熱パネルディスカッション等イベントの企画運営（県主催）
・海外向け動画制作において、２つの国立公園をロケ地として採用

＜次年度取組予定、構想＞
・地熱の利活用、地熱発電について国内外の事例を紹介する番組の制作・放送。
・海外向け動画制作において、２つの国立公園をロケ地として採用
・日々の報道、制作番組において、国立公園のPRを行う。